

ここが知りたい! 太陽光! ~太陽光発電システムの設置をご検討ください!~

狛江市では、2050年までに二酸化炭素(CO₂)の排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、太陽光発電システムなど再生可能エネルギー利用設備の導入を推進しています。環境にやさしい暮らしをお得にはじめてみませんか?

Q. 太陽光発電システムを設置すると、どんないいことがあるの?

A. 主に環境、防災、経済の面でメリットがあります。

環境 4kWの太陽光発電システムを1年間使用した場合のCO₂排出削減量は、スギ林約2,000㎡分(約200本分)の吸収量に相当し、設備を導入することでゼロカーボンシティの実現に大きく貢献できます。

防災 停電時に電気が使えるので、テレビやスマートフォンで情報収集・安否確認ができます。蓄電池と組み合わせればより防災力が高まります。

経済 毎月の電気代が1万円程度の戸建て住宅に4kWの太陽光発電システムを設置した場合、**月々7,800円・年間93,600円**の経済的メリットがあります。



Q. 太陽光発電システムって高そうだけど、いくらかかるの?

A. 約98万円ですが、市などの補助金もあります。

毎月の電気代が1万円程度の既存戸建て住宅に4kWの太陽光発電システムを設置する場合の費用は、**約98万円**となります。ただし、市や東京都などが行う補助制度の対象となる場合は、費用を大きく抑えることができます。

狛江市の補助金

2万円/kW(上限8万円)

東京都の補助金(一例)

12万円/kW(50kW未満)
※エコキュート等の導入と併せて設置する場合に限る等

補助金を使うと

**約98万-(8万+48万)=
42万**で設置できます!*

※狛江市2万円×4kW 東京都12万円×4kW
※既存戸建て住宅に4kWの太陽光発電システムを設置した場合

上記の経済メリットを踏まえると、**約4年半で設置費用を回収**することが可能です。

※各補助金の内容は令和4年度のもとなります。令和5年度の内容については、下記にお問い合わせください。

- ・狛江市環境政策課環境係 ☎03-3430-1287
- ・東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京) ご家庭向け総合相談窓口 ☎03-5990-5236



Q. 太陽光発電システムはどんな家でも設置できるの?

A. 建物の状況によって発電量が異なります。

太陽光発電システムはソーラーパネルにあたる日光の量で発電量が異なるため、屋根の大きさや角度・高さ等の影響を受けます。ご自宅が太陽光発電・太陽熱利用システム*に適しているかを調べるツールとして、東京都より「東京ソーラー屋根台帳」が公開されています。

東京ソーラー屋根台帳は建物ごとに太陽光発電等への適合度を地図上で色分けし、分かりやすく示したWEBマップです。太陽光発電の導入検討前に一度のぞいてみては?

※太陽の熱エネルギーを給湯等に利用する設備

東京ソーラー屋根台帳 🔍



世界にひとつだけの**ビオトープ**をつくってみませんか?

市では、ご自宅の庭先やベランダでも気軽に取り組めるビオトープのつくり方やコツを紹介する「お家で挑戦!はじめてのビオトープづくり~生きものを呼んでみませんか~」を発行します。「自分にぴったりのビオトープをつくってみたい!」とお考えの方は、ぜひご利用ください。

3月15日(水)から市役所5階環境政策課の窓口で配布予定です。

ビオトープとは

ビオトープとは森林や草地、河川等の「地域の野生の生きものが暮らす場所」のことです。狛江市では宅地化を背景に樹林地や農地の緩やかな減少が続いています。ちょっとした空間にビオトープをつくることは生物多様性を守ることにもつながります。



問合せ先 環境政策課水と緑の係 ☎03-3430-1298



【ツリーウォッチングを開催します!】

市内の公園や緑道を散策しながら、樹名札をつける樹木を選定するツリーウォッチングを開催いたします!

樹名札をつける樹木を選び、講師の先生からそれぞれの樹木の特徴を解説いただきます。ツリーウォッチングに参加して春を感じてみませんか?

開催日:令和5年3月9日(木)、3月23日(木)

時間:各回 午前10時~正午(受付は午前9時45分から)

会場:第1回 西河原公園内、第2回 野川緑道

定員:各回15名

講師:鈴木伸一さん(東京農業大学地域環境科学部 教授)

申込み:2月16日(木)から環境政策課

水と緑の係で受付中

問合せ先 環境政策課水と緑の係
☎03-3430-1298

